

小菅村 

第56号

2022年2月発行

議会だより

発行：小菅村議会

編集：小菅村議会広報編集常任委員会

〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村4698番地 ☎ 0428(87)0111

<http://www.vill.kosuge.yamanashi.jp>



小菅の雪化粧

桜が咲いたかのような真冬の風景。水面に映し出された光景は、一足早く春を感じさせてくれました。

川池地区、小菅フィッシングビレッジにて。

写真提供：渡邊久司さん(田元地区在住)

今年の冬はいつもより一段と寒さが厳しく感じます。氷点下の朝も珍しくない今日この頃。春の訪れを心待ちにしながらも、厳しい冬も小菅村の楽しみ方の一つかもしれません。

目次

- 12月定例会
- 12月定例会一般質問
- 議会活動報告
- いつまでもお元気で
- 話題の人
- 議会活動状況
- 議会だよりを読んで
- 編集後記

令和3年12月定例会で決まった主なこと

令和3年12月13日(月)から12月17日(金)までの5日間の会期で開催されました

審議された議案

- 村長提出議案・・・15件
- 議会提出議案・・・1件

補正予算

一般会計予算、特別会計予算を可決しました。

会計名	補正予算額	総額
一般会計 (第5号)	52,752万円 (増額)	16億5,690万円
	【主な内容】 新型コロナウイルス対策子育て世帯への給付事業、新型コロナウイルスワクチン3回目接種経費、村道舗装工事費	
国民健康保険 特別会計 (第1号)	1,000万円 (増額)	8,015万円
	【主な内容】 診療所にX線設備導入	

(万円未満四捨五入)

専決処分

- 小菅村職員給与条例の一部を改正する条例専決処分の承認を求める件

今回の人事院勧告により期末手当の改正がされ、一般職に係る12月期末手当を0・15か月、再任用職員は0・1月引き下げられました。

- 訴えの提起について専決処分の承認を求める件

村が営造物設置者として管理責任を問われた裁判の結果を不服として控訴します。

条例制定

- 小菅村過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例制定の件

新たに特別措置法が施行されたことにより、製造業等の特別償却整備の取得等の一部に対して課税される固定資産税について免除されます。

条例改正

- 小菅国民健康保険条例の一部を改正する条例の件

現行制度では、出産育児一時金の支給総額の内訳として産科医療保障制度分が1万6千円、出産育児一時金分が40万4千円で支給総額42万円となっていました。が、産科医療保障制度が4千円引き下げられるため、出産育児一時金分を4千円上乗せし支給総額42万円が維持されます。



指定管理者指定

令和4年度から寺子屋自然塾の管理者が新しくなります。

リフレッシュふるさと推進モデル施設(寺子屋自然塾)の新しい指定管理者を定めました。

- ・指定管理者…山梨県北都留郡小菅村4647番地
- ・特定非営利活動法人 源流みらい
- ・指定期間…令和4年4月1日から

令和9年3月31日までの5年間



▲ 長作地区にある寺子屋自然塾

組合設立案件

● 富士・東部広域環境事務組合の設立について

富士東部地域12市町村で組織する、ごみ処理施設建設・管理の事務を共同処理するため新たな組合が設立されます。

解説

新たなごみ処理施設の建設に向けて準備が進められています。

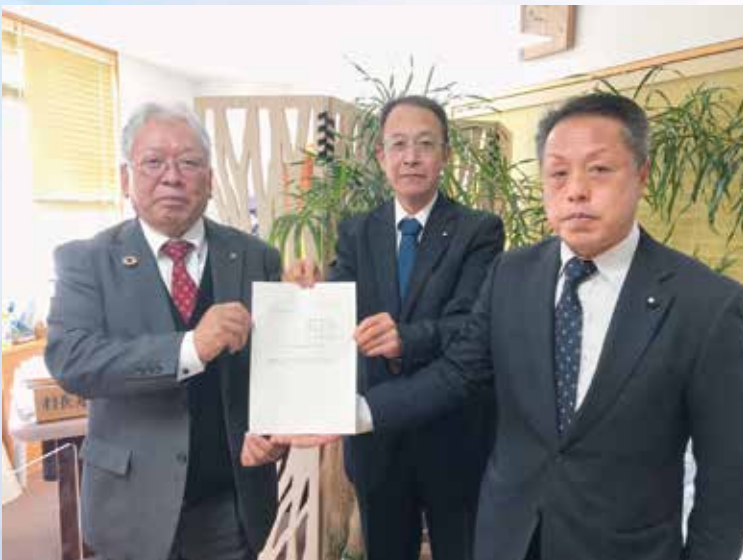
現在、各市町村単位で行っているごみ処理(小菅村は現在、上野原市に委託)において、各市町村の施設が老朽化しています。このことから、富士東部地域12市町村(富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、西桂町、富士河口湖町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、道志村、小菅村、丹波山村)で新たに「富士・東部広域環境事務組合」を共同設置し、この組合がごみ処理施設建設・管理の事務を進めていくことになりました。

令和13年の施設完成、令和14年より稼働開始される予定です。

新しい組合の議定数は20名で小菅村からは1名選出され、村議会議員より選ばれます。

令和4年度予算要望提出

12月27日、全議員で令和4年度小菅村予算への要望事項の協議を行い、昨年度からの継続案件についての進捗状況の確認、令和4年度からの新規案件のとりまとめを行いました。1月4日午前10時、村長室において、船木総務教育常任委員長、木下厚生経済常任委員長より、村当局へ要望書を提出しました。船木村長から「議会からの要望になるべく応えるべく今後調整を図っていきたい」と回答をいただきました。



12月定例会では4名が村政について質問を行いました

一般質問とは、議員が村長等に対して、行政全般の事務の進み具合や将来の方針などの諸問題について質問することです。

一 般 質 問

船木 喜康

小菅村観光案内看板の改修について

問 現在村内にある案内看板は色あせ、老朽化で見にくい。大規模な改修、更新予定はあるか？

答 【源流振興課長】 案内マップは平成14年度に設置し、細かい修繕を繰り返しながら現在に至っている。現代社会はSNSの拡大、カーナビの普及が進み、観光サインを整備した時代とは大きく変動している。更新の必要性について慎重に検討していきたい。

小菅の湯、道の駅周辺の整備について

問 観光拠点に四季を楽しめる花、樹木の植栽等将来を見通した緑化整備が必要ではないか？

答 【村長】 10年、20年後どの植栽をしたら一番いいのか、将来的に美しい小菅村をつくっていかねばならない。今後皆様からご意見を伺いながら花に溢れた、きれいな村づくりをしていきたい。

問 (道の駅の)駐車場の拡大、アスファルト舗装の修繕予定はあるか？

答 【村長】 現在の駐車場を拡大するためには周りが農地ということで、農地転用等のハードルが高く今の状況では拡大することはできない。今後ニーズがあれば対応していきたい。アスファルト補修については、経年劣化等の状況を見ながら、予算、時期の問題等あるので慎重に対応していきたい。

●この他「安全な登山、ハイキング対策について」質問しました。

質問者の思い

コロナ禍においても小菅の湯・道の駅の利用、登山・ハイキング等で村に多くの方が訪れています。様々な場所で安心・安全な対策が必要ではないかと思い質問しました。

奥秋 利一

村内企業の雇用対策等について

問 村内企業の労働者不足は避けては通れない問題である。住宅整備について一定の助成制度があれば積極的に取り組むと思うが？

答 【村長】 企業が社宅として建てていただくのが一番いいと思うが財政力の問題で厳しいことも承知している。

提案のあった空き家等々の助成制度とマッチングできれば素晴らしいと思う。いろいろな助成制度等も考えながらぜひとも前向きに検討していきたい。

問 国土交通省住宅局に企業が空き家をリフォームして機能実習生向けの住宅を整備する場合、自治体が補助すれば国も一部を補助する制度がある。早急に制度を創設する必要があると思うが？

答 【村長】 この制度がどういうものなのか、どういう内容の助成制度であるかぜひ研究していきたい。

●この他「新型コロナウイルス克服・新時代開拓のための国の経済対策に対応した取り組みについて」質問しました。

質問者の思い

新型コロナウイルス感染症拡大のため、民意に耳を傾ける機会が少ないと思われます。このような時だからこそ、住民に寄り添った村政運営をしてほしいという思いと、自分も初心を忘れない活動を目指す思いを込めて質問に立ちました。



中川 勇

地域懇談会について

問 地域懇談会開催の予定は今後ないのか？

答 【村長】 新型コロナウイルス感染拡大により2年間実施していない。感染状況を見極め、また新しいスタイルで地域の皆さんと意見交換会をしてもよいか考えている状況である。

問 少人数でも何回か繰り返していれば、その中でいい意見や参考になる意見が聞けると思う。ぜひ実施していただきたい。

答 【村長】 前向きに検討する。私が15分しゃべったら、議員各位も15分しゃべる。一緒に報告会みたいなものができたらいいと思う。議員各位にもぜひ検討いただきたい。

石油価格の高騰について

問 価格の高騰について村の対策はあるのか？

答 【村長】 国がコロナ交付金の追加分として補正予算を検討されているようなので、財源が確保できればガソリンや灯油に充てていきたいという考えもあるが、今まで行っていたクーポン事業であると村内事業者が対応できないので、模索している状況である。この冬にきて一人暮らしの方や年金生活のご家庭は特に大変だという声も聞くので、できる限り寄り添っていきたい。

●この他「子育て支援について」質問しました。

質問者の思い

船木村長にも岸田総理のように住民の声を聞く機会をもっていただきたく質問しました。地区懇談会の再開、少人数による車座集会の実施等を要望しました。私も随時車座集会を実施し、村民の意見を集約・検証し、村政に届けています。今後は車座集會に村長も加わっていただけるということなので、村民の意見・思いを検討し、村政に少しでも、小さな事ででも反映させていただきたいと思います。



細川 春雄

空き家対策について

問 令和2年度に調査費を計上して村内の空き家調査をしていると思うが結果は？

答 【源流振興課長】 今回の結果から空き家と思われる物件も、年に数回帰省したり、家財が置いてあったり、完全な空き家と思うほどないことが分かった。また将来お子さんが使うかもしれない、相続人が多く連絡が取れた方一人では決められないなど理由も分かってきた。村の状況をお知らせし、お貸しいただけるかどうかの通知を家主さんに改めて発送したところである。

問 今以上に家主さんに手厚い補助制度を導入することも必要ではないか？

答 【源流振興課長】 制度を創設して年数が経過しているので、補助制度の見直しについては近隣市町村の状況を確認し、利用者が活用しやすい制度になるよう再度検討してまいりたい。

●この他「過疎地域持続的発展支援事業について」「小菅の湯に設置する薪ボイラー等について」質問しました。

質問者の思い

高齢者福祉の推進を考え、早急にデジタル化による見守り、声かけ、確認調査体制の構築を進めていくことが必要と考えています。また空き家対策が進んでいない状況から、家主さんへの手厚い補助制度の提案をしました。そして小菅の湯に設置する薪ボイラーへの薪運搬、供給と温泉施設の人材募集の3項目について住民の声を代弁して質問しました。

議会活動報告

道志村 視察研修 「生活支援サービスと、情報通信基盤整備」

期日 令和3年11月2日(火)

参加者 船木直光・古菅立身

古家静男・細川春雄

小菅村役場住民課職員1名

小菅村社会福祉協議会職員2名

研修内容

- ①道志村福祉交流センターゆいのわ
- ②道志村社会福祉協議会の各種事業
 - ・買い物ツアー
 - ・にっこりコール
 - ・暮らしの支え合い・どうし
- ③道志村情報通信基盤整備の状況

感想・まとめ

今回、道志村の生活支援サービスとそれを支える情報通信基盤整備について視察研修を行いました。様々な取り組みを官民一体となって、村民で話し合い、村民で実現する村づくりを行っていることに感銘を受けました。各種事業はすでに10年前から取り組んでいるとのこと、進んでいることに驚きを覚えました。住民同士でいいところ、不安なところ、大変なところを出し合い、道志村が抱える課題を買い物ツアー、にっこりコール、暮らしの支え合いの実施に繋がっていることに多くの学ぶ点がありました。

特ににっこりコールは、デジタル化を推し進めた事業でまさに今年度より小菅村が進めている過疎地域持続的発展支援事業に参考になると思います。また買い物ツアー、暮らしの支え合いの事業においても今後の参考にしながら住みよい村づくりを目指していくことを強く感じました。(細川春雄)



丹波山村 視察研修 「丹波山村議会におけるタブレットの活用」

期日 令和3年11月12日(金)

参加者 奥秋利一・船木喜康・木下善満・細川春雄・中川勇・議会事務局

研修内容

○丹波山村議会におけるタブレットの活用

- ・議会資料の見方、操作方法
- ・議会資料の保存方法
- ・議会活動の共有方法

感想・まとめ

今回、丹波山村での研修に参加しタブレットを活用した議会活動の説明を丹波山村議会事務局より受けました。

かねてより丹波山村の議員よりタブレットを活用した議会の様子を伺っていましたが、実際にタブレットの活用をしてみたい、便利さを強く感じる事ができました。しかし、ここまで出来るようになるまでは様々な課題を乗り越えなくてはいけないことも感じました。

今後、小菅村議会で活用するとなれば計画性をもって臨むべきだと思えます。議会議員一人ひとりが便利性や必要性を理解し共有することも必要です。今後は協議を重ね、専門家からの講習会等を開催し認識を高めていきたいと強く感じました。(中川勇)



いつまでもお元気で

● 田倉 啓作 さん 96歳
ヨシ江さん 92歳
(川池地区) 2人で188歳

「議会だより」ではお元気にご活躍されている、村の皆様にスポットを当てています。
今回は川池地区の田倉啓作さん、ヨシ江さんご夫妻のお元気な様子とお話を伺うことができました。

Q ご夫婦の長生きの秘訣は何ですか？

A 啓作さん：畑仕事、落ち葉掃きなど体を動かすこと。
車を運転する事。最近では草津まで行ってきた。
今でも視力は両目とも1.2ある。
ヨシ江さん：健康に生まれ、大きな病気もせず入院したことはない。

Q 啓作さんは日本百名山に登られたそうですが、
きっかけ・思い出話を聞かせて下さい。

A 16歳の時に富士山に登ったのがきっかけで様々な山に登った。
本屋さんで深田久弥さんの「日本百名山」の本を見つけ、自分自身も60か所近くの山に登っていることがわかり、残りの山も全部登ってやろうと心に決め、70歳代で目標を達成した。

Q 村や議会に要望はありますか？

A 特にはないが、家の日当たりは良いが裏側の道路が凍結してしまうので、何か対策をしてほしい。



小菅村の長寿夫婦第1位！

安心・安全に道路を通行できること、冬場の日照時間の対策は村の大きな課題です。
住民の皆さんの声を反映できますよう努めてまいります。
啓作さん、ヨシ江さんありがとうございました。いつまでもお元気で!!

話題の人



やました はるな あおやま たいが
山下 春奈さん 青山 大我さん
地域おこし協力隊 (NPO法人多摩源流こすげ)

山下春奈

2021年の4月に移住してきてから、春は山菜採り・夏は源流体験・秋はキノコ狩りなど小菅らしい四季の魅力を存分に味わっています。

先日、初めて議会を傍聴しました。議会だよりを読むだけではなく、実際に傍聴することでより身近に感じました。一般質問では「村のなかにこんな課題があるのか」と知るきっかけにもなりました。これからも村の行事など積極的に参加していきたいと思っています。

青山大我

小菅村に住みはじめてもうすぐ1年になります。この1年で、小菅村の畑作業や暮らしを見て聞いて体験させていただきました。

移ってきた時から、いろいろな方にお声がけをいただき、ありがとうございます。

今年は、畑仕事などを少しずつ自分の力にしていきたいと思っています。引き続きよろしくお願いいたします。



議会活動状況

令和3年9月～令和3年11月

9月

6日(月) 9月議会運営委員会
古菅委員長以下2名、正副議長出席

10日(金) 9月議会定例会開会 全議員出席

13日(月) 9月議会定例会開会 全議員出席

14日(火) 9月議会定例会開会 全議員出席

18日(土) 小菅小・中学校合同体育祭
正副議長、船木総務教育常任委員長出席

22日(水) 第55号議会だより第1回編集会議
広報委員全員出席

10月

3日(日) 村内ボランティア活動 全議員参加

6日(水) 第1回小菅村第5次総合計画審議会
木下厚生経済常任委員長、中川議員出席

12日(火) 山梨県町村議会議員研修会
古菅議会運営委員長以下4名出席

25日(月) 後期高齢者医療広域連合会議
木下厚生経済常任委員長出席

11月

2日(火) 山梨県道志村視察研修
議長以下4名出席

10日(水) 奈良県曾爾村他正副議長来村
正副議長対応

12日(金) 山梨県丹波山村視察研修
副議長以下5名出席

19日(金) 山梨県町村議会新任議員研修会
副議長以下5名出席

19日(金) 三か町村連絡協議会 正副議長出席
山梨県町村議会広報編集委員長会議
古家広報編集常任委員長出席

30日(火) 第3回例月出納検査
細川監査委員出席



議会だよりを
ホームページからも
ご覧いただけます！

村民の方からお寄せいただいたご意見により、議会だよりをホームページからもご覧いただけるようになりました。



▲ホームページ



▲スマホなどで
読み取ってください。

議会だよりを読んで 盆子原 武尊 さん(小永田地区在住)

地域おこし協力隊の盆子原です。この度、移住してから初めて議会を傍聴させていただきました。小菅村をより良くするために、想像していたよりも多くの意見が交わされ活発に議論されていました。より多くの村民に議会を見てもらうためCATVで中継や録画の放送をすれば、働く世代や直接足を運ぶことが難しい方でも議会を見やすくなるのではないかと思います。今後も議会活動に注目していきたいと思います。

編集後記

新しい年を迎えましたが、新型コロナウイルス・オミクロン株など、とても気にかかることが多い昨今です。議会活動の重要性も再認識しているところです。本年も議会活動のみえる化、少しでも多くの方に議会の様子・必要性を感じていただけるよう努力を重ねてまいります。(議会広報編集委員長 古家静男)

議会広報編集 常任委員会

委員長：古家 静男
委員：古菅 立身
委員：船木 喜康